

研究課題名	がんゲノムプロファイリング検査提出患者の予後と心理的反応
研究期間	実施許可日 ～ 2027 年 3 月 31 日
研究の対象	2022 年 4 月～2026 年 3 月 31 日に広島大学病院で遺伝子診療科を受診しがんゲノムプロファイリング検査（CGP 検査）を受けた方
研究の目的・方法	<p>研究目的： がんゲノムプロファイリング検査を行われた患者さんの治療や療養の意思決定や CGP 検査後の予後経過に与える影響を振り返り、その実態を明らかにすることです。</p> <p>研究の方法： 研究対象者の診療録（カルテ）内にあるデータを使用して、検査後の治療や療養経過を確認し分析します。</p>
研究に用いる試料・情報の種類	情報： 年齢、性別、病歴、治療歴、CGP 検査提出日、結果開示日、死亡日、CGP 検査後の治療提示内容、多職種連携（緩和ケアチーム介入や在宅支援）の有無、検査提出時や結果開示後の患者さんやご家族の発言内容などの診療記録など
外部への試料・情報の提供	ありません
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日（2024 年 7 月 22 日）
個人情報の保護	試料・情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。
研究組織	<p>本学の研究責任者</p> <p>広島大学病院科遺伝子診療科 教授 檜井 孝夫</p>
その他	
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	<p>研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。</p> <p>また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。</p> <p>広島大学病院 遺伝子診療科 担当者：檜井孝夫 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-5965</p>